

介護・医療連携推進会議開催報告書

2016年 10月 28日

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 至誠堂ホームケア24		
担当者	海鋒 英美	電話番号	023(687)0733

1 開催日時	2016年 10月 24日	13:30 ~ 15:00
--------	---------------	---------------

2 開催場所	山形市旅籠町1-7-23 至誠堂総合ケアセンター会議室	
--------	-----------------------------	--

3 出席者	出欠		
(2) 委員 12人中10人出席	×	A氏	利用者の家族
	×	M氏	利用者の家族
	○	K氏	木の実町6区町内会副会長
	○	T氏	旅籠町一番組町内会長
	○	T氏	第一地区社会福祉協議会会長
	○	T氏	第四地区社会福祉協議会会長
	○	I氏	至誠堂総合ケアセンター長
	○	N氏	至誠堂総合病院医療相談室係長
	○	S氏	至誠堂訪問サービスセンターコスモス所長
	○	T氏	さくら地域包括支援センター 社会福祉士(センター長代理)
(3) 事務局 3人出席		鈴木 悦子	至誠堂総合ケアセンター看護介護部長
		海鋒 英美	至誠堂ホームケア24管理者
		細谷 美佳	同 計画作成責任者

4 活動状況報告	別紙のとおり
----------	--------

5 活動状況に関する評価	<p>①平成28年7～9月期の活動報告(市提出様式2号)。②7～9月の事業概要として、(利用者の概要、利用件数、訪問地域の実績等)の報告及びサービス提供にあたっての具体的な事例報告。③今期発生した事業所でのインシデント・アクシデントについての報告を行いそれらに対する対応策を検討した結果を報告し、1つ1つは小さなミスに過ぎないが今後も細心の注意をもってケアにあたってもらいたいとの話しがあった。④最近の利用者増に伴い、スタッフ1日の定期訪問の平均訪問件数が十数件の状態にある。今後はスタッフの労働環境の整備にも着目していかなければならないのでは?との話しがあり、センター長より法人内での検討事項になっている事が報告された。⑤今期も目標件数に到達できなかったが、営業活動はどのように行っているのか?との質問があった。主に居宅介護事業所のケアマネージャに対しての学習会の開催や地域包括支援センターでの学習会依頼でのケース発表を行っており、今後は市内病院内の医療連携室に成功退院事例等を積極的に発信していく事を確認した。⑥利用者ご家族からは、家族の介護負担が減り助かっている。今後も本人の状態に合わせた時間帯でのケアを追加利用して行きたいとお言葉を頂いた。</p>
--------------	---

6 要望、助言	<p>① 随時での訪問時にプランにない事を依頼された場合はどのように対応しているのか?</p> <p>② インシデント・アクシデントへの対応方法はどのような対策を検討したのか?</p> <p>③ 利用者増に伴い定期訪問件数も増えている。今後スタッフの労働環境を整備にも着目する必要があるのでは?</p> <p>④ 営業活動についてどのような活動を行っているのか?</p> <p>⑤ 事業所近くに高齢者や独居の方が多く住んでいる。今後町内会の総会などに参加して事業説明を行う活動も必要ではないか?</p>
---------	---

7 要望、助言に対する考え方	<p>ケアマネージャーが作成するケアプランに基づいたケアが原則だが、随時訪問の際はプランにない事を依頼される事もある。急な怪我や病気が予想される様な場合はすぐに対応する。しかし、今すぐに対応が必要ないと判断したことについては、ご家族やケアマネに依頼している。</p> <p>② 今回は服薬についての対応を検討した。事業所内から持ち出す際に2人以上でチェックし利用者宅で本人の名前と時刻を声だし確認、事業所へ戻ってきてから、空袋で再度2人でチェックする事を徹底する。</p> <p>③ 法人内での検討事項として検討中である。</p> <p>④ 居宅介護事業所内での学習会に参加させて頂いている。他にも地域包括支援センターの交流会に参加し事業説明を行っている。今後は病院内の医療連携室に対しても積極的に周知・宣伝を行っていきたい。</p> <p>⑤ 事業所近隣の町内会総会などで説明する機会をいただけるのは大変ありがたい。ぜひ周知・宣伝をさせていただきたいと思う。</p> <p>⑥</p>
----------------	---

8 その他特記事項	<p>① 次回第4回会議は、平成29年1月23日(月)13時30分より至誠堂総合ケアセンター会議室で開催する。</p>
-----------	---